

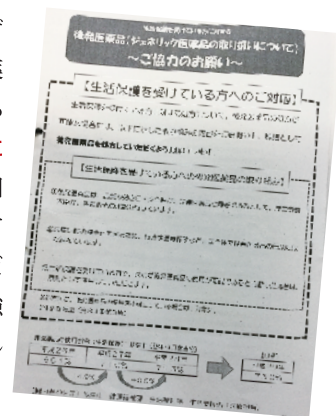
## ① 生活保護受給者の人権問題 —— 健康福祉常任委員会

委員会提出の議案や陳情はなかったのですが、協議案件の中にひとつ気になる内容を見つけました。

「生活保護世帯の動向について」という項目で配られた資料に、写真のようなチラシが入っていたのです。生活保護法指定医療機関あてに、生保対象者には（処方不可の場合を除き）後発医療品を処方してほしいという依頼でした。特に問題なのは取り組みの③で、「処方可能であれば原則として（後発医療品を）使用していただく」とあります。

この文面は国から自治体向けに出しているものということでした。

後発医療品が安価にも関わらずなかなか普及しないのは、やはり薬効を不安に思う利用者が多いからです。この書き方は、**生保受給者に選択の余地は認めない**という意図とも解釈できます。私は市としてせめて「推奨」程度の表現にとどめ、「使用していただく」という強制的な対応は控えるように要望しました。



## ② 戦前体制の復活を許さない —— 市民陳情

今定例会ではほとんどの陳情・政策提案が継続審議となり、本議会で審議されたのは以下の1点のみでした。

### 共謀罪法案（テロ等準備罪法案）の慎重審議を求める陳情

国会での可決後でしたが、全会派が意見討論を行いました。自民党新生会と公明党が反対、わが会派と改革みらい・共産党が賛成して陳情は採択、しかし多摩市議会の慣例にもとづき**全会一致以外の意見書提出は認められません。**

私は会派を代表し、テロ対策に焦点を絞って以下の趣旨の意見討論を行いました。

①国際組織犯罪防止（TOC）条約の批准に共謀罪法案は不要で、しかも同条約の目的はテロではなくマフィア対策であること。

②TOC条約や共謀罪のある国でも、現実にはテロを防げていないこと。

③日本は既にテロ対策の代表的な条約を全て批准していること。

要するに安倍内閣の主張は、これまで3度にわたって廃案にされた共謀罪を通すため、国民に支持されやすい「テロ対策」の名目で化粧直したものに過ぎません。これは国民に対する重大な背信行為ではないでしょうか。

国がテロの脅威を無視することは許されませんが、本当にテロをなくすためには何をすべきか、社会全体の熟慮が必要です。そして、内心の自由で踏み込み為政者側の弾圧を許す可能性のある悪法は、絶対に廃止させなければならないと強く訴えます。

## ③ 要望を通す線引きはどこか？ —— 議員提出議案

今回、意見書提出が認められたのは、生活者ネット・社民の会が出した3案のうちの2案のみでした。

\*\*\*\*\*

### ①ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

### ②地方バス補助の上限引き上げに慎重な対応を求める意見書

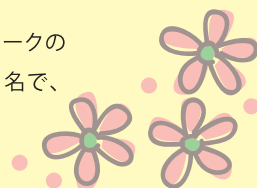
\*\*\*\*\*

①は集団予防接種の被害者に対する措置、②は地域公共交通の確保を求める意見です。この2件に関しては、他会派の主張を受け入れて表現を変えるなど、ある程度の譲歩を行いました。多少「あたりさわりのない」内容となっても、意見書を提出することに意味があると判断したからです。

しかし、通らなかった「**労働基準法改定案の撤回を求める意見書**」については、妥協の余地はありませんでした。中身をソフトにしましては提出の甲斐のない意見書もあります。

柔軟な対応と信念の間で、線引きには若干の迷いがありますが、本来の立ち位置を見失わないようにと心がけています。

伊地智恭子は、多摩・生活者ネットワークの向井かおり議員、岩崎みなと議員と3名で、会派「**生活者ネット・社民の会**」を結成しています。



## 街頭ではコミック・レポート『タンバリン通信』をお配りしています。

バックナンバーをブログに載せていますので、是非ご覧ください。

公式ブログ『キョーコ式ランドスケープ』

<http://kyokolandscape.blog.fc2.com/>

↑もちろん、コミック以外の記事も載せています!!

また Facebook と Twitter でも発信中!!



● お困りごとがありましたら、  
● お気軽に下記へご相談ください。  
● また、「伊地智恭子とまちづくりの会」  
● （年会費 1,000 円）はいつでも会員募集中!  
● ご寄付やボランティアも大歓迎です。  
● ご連絡をお待ちしています。  
● TEL / 042-400-6264  
● E-mail / [ipanema\\_red@yahoo.co.jp](mailto:ipanema_red@yahoo.co.jp)  
● 伊地智 恭子 (社民党)